



たからづか国際・文化



NEWSLETTER

Vol.167

2023.1

(隔月発行)

〈発行〉

宝塚市立国際・文化センター指定管理者
特定非営利活動法人

宝塚市国際交流協会

Takarazuka International Friendship Association: TIFA

〈住所〉〒665-0011 宝塚市南口2丁目14-1-3 サンビオラ1番館3F

〈電話〉(0797)76-5917 〈FAX〉(0797)76-5918

〈URL〉<https://www.tifa.be>

〈E-mail〉tifa@jttk.zaq.ne.jp



外国人のための
オリエンテーション「防災」



民間大使委嘱式



武田尾紅葉オオーキング



けん玉遊び



外国人日本語スピーチ大会

目次

- 2. 旧安田邸物語
令和4年度異文化相互理解事業
講演会 / 啓発展
- 3. 英語サロン / 懐かしの名画劇場
簡単手縫いのリバーシブルキャップ
- 4. 宝塚NGO活動紹介展
外国人支援のための「フリーマーケット」開催
第26回宝塚市外国人日本語スピーチ大会

- 5. 企業・大学のノウハウ生かし、
地域の活性化の向上を目指します。
(日本語、英語)
- 6. (中国語、ベトナム語)
- 7. 「わが街によこそ」
団体会員紹介(宝塚市外国人市民文化交流協会)
- 8. センターからのお知らせ ギャラリー抽選会

.....宝塚市国際交流協会の行事のご案内.....

ー 夢と憧れの雲雀丘モダン ー 旧安田邸物語

～まちのたからもの 松本邸・山田家・安田邸～ Vol.1

阪急電車雲雀丘花屋敷駅から徒歩ですぐのところにあり、こんもり茂った緑に包まれた、三角屋根が愛らしい淡いピンク色の洋風建築。宝塚市が現在所有している旧安田邸です。大正時代に阿部元太郎が開発した郊外型住宅地、宝塚市雲雀丘地区において、日本人が建てた洋風建築の先駆けとして建築された100年住宅は、十分な手入れや活用がされないまま、木々に囲まれて静かに立ちつくしています。今回は旧安田邸のパネル展示、2012年4月に安田邸内部で撮影した短編映画、旧安田邸の家族の姿を記録した8ミリフィルム、当時の生活やイベント風景の貴重な記録や2013年に宝塚市が作成した安田邸の外観・内観の記録映像等を紹介致します。

日時 2023年1月19日(木)～24日(火) 10:00～18:00 (最終日は15:00まで)

場所 宝塚市立国際・文化センター ギャラリー

主催 一般社団法人宝塚まち遊び委員会

共催 (特)宝塚市国際交流協会 ・(財)宝塚市文化財団 / 後援:宝塚市

令和4年度 宝塚市異文化相互理解事業

講演会「異文化理解から多様性を考える」ー共生社会の実現に向けてー

講師 ウスビ・サコ氏(マリ共和国出身、2022年3月まで京都精華大学学長)

日時 2023年2月13日(月)午後2時00分～(約90分)

場所 ソリオホール **参加費** 無料 **定員** 200人、先着順、要申込み

申込み、問い合わせ (特)宝塚市国際交流協会 事務局 TEL 0797-76-5917
(水曜日を除く 10:00～18:00)

啓発展「ひとびとの移住」～日本列島へ、そして、宝塚地域には～

日本に暮らす移民が来日した時代や理由はそれぞれ人によって違いがあり、どのような思いを抱いて来日し、くらしてきたのか、今回は移民の来日の背景と日本での暮らしについて考えます。

日時 2023年2月23日(木)～2月28日(火) 10:30～17:00(最終日は午後2時まで)

場所 宝塚市立国際・文化センター ギャラリー

英語サロン ネイティブスピーカーと英語でおしゃべり

英語を母語とする講師を中心に、参加者が英語で自由に話し合う楽しいおしゃべりの会に参加してみませんか。

- 日 時** 2月11日(土) 14:00～16:00 **場 所** 宝塚市立国際・文化センター
- 参加費** 当会員 500円 非会員 1,000円 **定 員** 先着17名
- 講 師** Mr. Mark Delos Santos (フィリピン系米国人)
- 申込み** 2月6日(月) 10時から受付
(特)宝塚市国際交流協会 事務局 TEL 0797-76-5917
(水曜日を除く 10:00～18:00)
- ※申込後、キャンセルされる場合は必ず連絡をお願いします。



懐かしの名画劇場「サロガ本線」

ニュー・オーリンズの波止場にパリ流行の粋なスタイルに一分のすきもない美人がおり立ち、ランパート街の立派な家にはいった。女はクリオ・デュレーン、家柄の娘を嫁に迎えるため父を死なせ、母を放逐したデュレーン家に復讐をするため仇の一族が住む町へ戻って来たのだ、イングリッド・バーグマンの変幻自在の演技を堪能できるでしょう。

- 日 時** 2月12日(日) 12:45開場 **上 映** 13:00～ **場 所** 宝塚市立国際・文化センター
- 上映映画** 「サロガ本線」1943年 アメリカ映画 135分 **参加費** 無料 **定 員** 25名
- 申込み** 2月3日(金) 10時より受付
(特)宝塚市国際交流協会 事務局 TEL 0797-76-5917 (水曜日を除く 10:00～18:00)

かんたん手縫いのリバーシブルキャップ

- 日 時** 2月25日(土) 13:30～16:00 **協 力** Kidsの会
- 場 所** 宝塚市立国際・文化センター **参加費** 1000円(材料費込)
- 持ち物** 裁縫道具(針、白糸、まち針、はさみ等)
- 定 員** 12名(要申し込み 0797-76-5917)
- 締め切り日** 2月14日(火)



Kidsの会 (キッズの会) プロフィール

1987年5月 「宝塚市帰国児童の集い」の保護者会として結成し
「キッズの会 (国際交流を考える婦人の会)」を発足。

海外生活の経験から世界の家庭料理・クラフトなどの講習会を年2～3回開催

1988年6月 「海外生活を送るためのよろず相談」開始

1989年～ 宝塚市国際交流協会の設立後は協会にて、「異文化間生活相談」として現在に至る。協会の団体会員

宝塚NGO活動紹介展 ～ 助け合いの輪 ～

“あなたもできる国際協力”のサブテーマの下にNGO活動紹介展を開催します。昨年7月に開催予定でしたが、コロナ禍で延期となりました。参加する5つのNGO団体の活動内容を写真やビデオなどで紹介します。今回は主催側である当協会の活動についても各委員会が活動内容を発表します。

またハーブ演奏や北インド古典舞踊の発表もありますので是非お立ち寄りください。

日 時 3月11日(土) 10:15～16:00

3月12日(日) 10:15～15:00

場 所 宝塚市立国際文化センター

問合せ (特)宝塚市国際交流協会 事務局 TEL 0797-76-5917 (水曜日を除く 10:00～18:00)

外国人支援のための「フリーマーケット」開催

生活相談委員会は3月11日(土)にフリーマーケットを開催します。収益金は外国人支援事業の資金に当てられます。ご来場をお待ちしております。

日 時 3月11日(土)11時～16時

場 所 宝塚市立国際文化センター 会議室2



行事報告

第26回 宝塚市外国人日本語スピーチ大会

3年ぶりの開催となる「第26回宝塚市外国人日本語スピーチ大会」が、2022年12月10日(土)に宝塚市立国際文化センターで開催されました。朗読部門1名、スピーチ部門12名による発表が行われました。出場者の出身国は、中国、台湾、ベトナム、フィリピン、ネパール、インド、カナダ、イギリスと多彩でした。スピーチに続き、金明姫さんの「土台の母国語、響く異文化/外国語」と題する提言で出場者へのエールを頂きました。試行のズーム視聴では、中国など遠くの家族からも参観いただくことができました。出場者は、下記のとおりです。

賞	名 前	スピーチタイトル	出身国
スピーチ大会賞	アトニー ファティマ エザラ	人に言うなら自分もちゃんとやりなさい	カナダ
優秀賞	キャラム シャープ	やる気	イギリス
優秀賞	コウ シケン	日本について思うこと	台湾
かけはし賞	オウ エイコウ	日本語勉強するモチベーション	中国
頑張ったで賞	カオ スアン ハイ	日本で日本語を勉強しなければならない理由	ベトナム
興味深かったで賞	カク セイカ	龍在日華人援助協会について	中国
ほのぼの賞	グレンダ ポピース	日本での暮らし	フィリピン

賞	名 前	スピーチタイトル	出身国
ユーモア賞	オウ シュンカ	カラスと私	中国
感動賞	ゴータム シダンタ	伝えたいこと「日本と外国の関係」	ネパール
努力賞	バットデュルミル ニレシュ	2020 私の思い出に残る1年	インド
きずな賞	チン ウンセイ	新しい生活	中国
さわやか賞	グエンヒュー コン	心が揺れる木	ベトナム
さわやか賞	ヨウ セキシ	(朗読)三びきのやぎ	中国

企業・大学のノウハウを生かし、地域の活性化や市民サービスの向上を目指します

【宝塚市は企業(会社)・大学と協力し、まちを元気にすることや市民へのサービスを行います】

宝塚市は、阪急・阪神電車事業をベースとした住宅づくりや宝塚歌劇などで、宝塚市と強いつながりがある「阪急阪神ホールディングス株式会社」と、宝塚市観光大使「サファイア」の衣装(洋服)デザインなどに長いあいだ協力しあってきた「宝塚大学」といろいろな事業で協力することが決まりました。

阪急阪神ホールディングス株式会社

「駅のまわりを中心としたまちづくり」
「安全・安心で環境を考えるまちづくり」
「宝塚の歴史・文化・芸術を大切にしたまちづくり」など6つの点でお互いに協力します。
前の宝塚ホテルがあった所に、多くの人が集まるにぎやかなまちづくり事業や、いろいろな人と一緒に行う「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」を進めていきます。



宝塚大学

「元気なまちをつくること」「健康医療で町と町が協力すること」「SDGsを進めること」など7つの点でお互いに協力します。

宝塚南口駅にオープンする「サテライトキャンパス」で、市民の健康医療についての事業をします。そして、宝塚ウエルネスアカデミーをオープンし、市民の健康を守るために、市民がだれでも参加できる講座を開く予定です。



Blending the know-how of businesses and university to reach new heights in the standard of services for citizens, and regional vitalization

The city, the Hankyu Hanshin Holdings Corporation which has a long history with the city through the development of living spaces, and the Takarazuka Revue around the railway, along with Takarazuka University which has for a long time assisted in the outfit design of the city's travel ambassador "Sapphire" have entered into a comprehensive regional vitalization partnership agreement.

Hanshin Hankyu Holdings Corporation

...is assisting with 6 areas of focus including "Promoting a city environment centered around the (local) station", "Creating a safe and pleasant living environment", "Vitalizing Takarazuka: history, culture and art" projects.
They are promoting the "Hankyu Hanshin: Dreams for the Future City Project" which focuses on co-operating with a variety of people in order to create a prosperous environment in the location of the old

Takarazuka University

The University is co-ordinating 7 projects such as "Efforts to invest in regional building, and services", "Regional support for Health and Medical Sectors", and "Investing in SDGs".
As an effort concerning the health and wellness of local residents, the University plans to hold "Takarazuka Wellness Academy" a series of public lectures focused on improving the health and wellbeing, on the satellite campus located near Takarazuka Minamiguchi station.

灵活运用企事业单位/大学的管理技术, 以地区活性化和提高市民服务为目标

【宝冢市引进企业（公司）/大学的管理技术，致力于振兴市民生活，推进对市民的服务】

近期，宝冢市决定在阪急阪神电车事业为基础的住宅建设和宝冢歌剧等，与宝冢市有着密切联系的“阪急阪神控股株式会社以及作为宝冢市观光大使的“蓝宝石”的服装设计公司等有着长期合作关系的宝冢大学等从多方面进行合作推进城市建设与发展。

阪急阪神控股株式会社

以「打造以车站为中心的城镇化发展」
「打造以安全·放心环境为目标的城镇化发展」
「重视宝冢的历史·文化·艺术的城镇化发展」
等6方面进行相互合作。
以原宝冢大酒店为中心点，在人员聚集比较集中的地段打造繁华街市化，和市民朋友携手共同打造「阪急阪神 未来的梦·城市项目化」。

宝冢大学

「打造新城市建设」「在健康医疗方面促进城市之间合作」「发展SDGs」等7方面进行相互合作。
在宝冢南口站开设“卫星校园”，开展市民的健康医疗相关事业。此外，为了保护市民的健康，将开设宝冢健康学院，计划开设市民人人都可以参加的讲座。



Sử dụng các kiến thức chuyên sâu của các doanh nghiệp và trường đại học trong việc cải thiện và nâng cao các dịch vụ dành cho công dân.

[Thành phố Takarazuka sử dụng kiến thức chuyên sâu của các doanh nghiệp (công ty) và trường đại học để cải thiện cũng như thúc đẩy các dịch vụ cho công dân]
Thành phố Takarazuka đã có quyết định hợp tác trong nhiều dự án sắp tới với công ty TNHH Hankyu Hanshin Holdings- một đối tác vững mạnh của thành phố trong các dự án phát triển nhà ở dựa trên hoạt động kinh doanh đường sắt Hankyu/Hanshin, và trường đại học Takarazuka -nơi có sự đóng góp lâu dài thông qua việc thiết kế trang phục cho đại sứ du lịch thành phố Takarazuka [Sapphire].

Công ty TNHH Hankyu Hanshin Holdings

Chúng tôi sẽ nỗ lực hợp tác trong 6 điểm sau:
"Phát triển thị trấn tập trung xung quanh nhà ga","Phát triển thị trấn coi đề cao sự an toàn, an ninh môi trường",
"Phát triển thị trấn dựa trên phương châm đề cao lịch sử, văn hóa, mỹ thuật của thành phố Takarazuka".
Tại địa điểm của Khách sạn Takarazuka trước đây, chúng tôi sẽ phát triển nó thành thị trấn nhận nhíp thu hút nhiều người, đồng thời cùng với người dân chung tay phát triển
[Dự án Hankyu Hanshin Giấc mơ tương lai-thị trấn tương lai]

Đại học Takarazuka

Chúng tôi sẽ nỗ lực hợp tác trong 7 điểm như "tạo ra một thị trấn mới", "hợp tác giữa các thị trấn về chăm sóc sức khỏe và y tế" và "thúc đẩy SDGs".
Tại "satellite campus" mở tại ga Takarazuka Minamiguchi, chúng tôi sẽ tiến hành kinh doanh liên quan đến chăm sóc sức khỏe cộng đồng và chăm sóc y tế. Ngoài ra, chúng tôi dự định mở Học viện chăm sóc sức khỏe Takarazuka và tổ chức một khóa học mà bất kỳ ai cũng có thể tham gia để bảo vệ sức khỏe của người dân.

わが街によろこそ！（グエン ティトゥ ホンさん ベトナム人）

私の日本語教室

私は日本に住んでいますが、私の環境は日本語をぜんぜん使いません。したがって日本に初めて来て、ちょっと大変でした。だからTIFAに来て、日本語を勉強したかったです。

今まで、私はTIFAで勉強して1年半になりました。日本語教室では、先生は非



常に熱心だし、忍耐強いし、どんな小さな発音の間違いでも直すのを手伝ってくれます。TIFAでは、日本語を勉強することだけではなく、日本の文化も紹介してくれます。だから、ここで勉強することで、日本語が上手になるだけでなく、自分が住んでいる国についての理解が増えると思います。日本をもっと愛すようになります。そのうえ、私は多くの外国人のクラスメイトに会いました。彼らは私のとても良い友達になって、日本での生活の中でいつも助けてくれます。私にとって、いつもTIFA

の生徒の一人になれたことをとても嬉しく、誇りに思い、そして感謝しています。

団体会員紹介 宝塚市外国人市民文化交流協会

宝塚市外国人市民文化交流協会(TGSK)の主な活動をご紹介します。

1 「異文化相互理解事業」

異文化相互理解事業は、宝塚市、宝塚市国際交流協会(TIFA)、TGSKとの三者共催で、「講演会/啓発展」「外国人日本語スピーチ大会」など五つの行事を毎年開催し、異文化理解をとおして人権意識の向上と啓発を行っています。

「宝塚市には約3500人の外国籍の人々が在住しており、内約2000人が韓国・朝鮮籍の人々です。この人々は朝鮮半島から“植民地時代”日本への移住を余儀なくされた人々とその子孫です。在日の問題を考えることは「宝塚の多文化他民族共生社会」を考えることであり、ひいては「日本の平和と共生社会」の実現について考えることになるのです。」（「わが宝塚 わが同胞」から抜粋）との認識から、「在日コリアン」の問題を中心に、他の外国籍をもつマイノリティーの諸問題の解決に向け、活動しています。

2 「蓬莱峡水力発電事業」

TGSK主催で蓬莱峡山荘にて緊急「原発を考える集会」を開き、専門家、環境活動家を招いて提言をいただき、その後討論会を行いました。ここから私達は「そこにある蓬莱峡に流れる河川の水を使って電力はつくれないのか」と、会員の中にいた専門の技術者とともに発電事業を立ち上げました。翌年3月東北大震災・福島原発事故が起きました。カナダから水力発電機を4基購入、失敗や試行錯誤を重ね、現在関西電力にわずかながら売電できるまでに成長しました。国や兵庫県への河川使用や発電事業のための許可申請、関電への売電など、膨大な申請手続きを経て、ここまで辿りつきました。事業規模は小さいですが、水力発電をとおして代替エネルギーや未来のエネルギー、環境問題を考える、夢のある事業だと自負しています。今も続いています。

3 「ブラジル人への日本語教室開設」

元教員や翻訳者など会員の中から講師を募り日本語教室を開いています。現在コロナ禍のために閉鎖していますが、状況が落ちついたら再開する予定です。受講希望者は遠慮なく申し出てください。

宝塚市立国際・文化センター

ギャラリー情報 1・2月

ー 夢と憧れの雲雀丘モダン ー 旧安田邸物語
～まちのたからもの 松本邸・山家・安田邸～Vol.1

1月19日(木)
～1月24日(火)
10時00分～18時
(最終日は15時まで)



「ひとびとの移住」-日本列島へ、
また、宝塚地域へ

2月23日(木)
～2月28日(火)
10時30分～17時
(最終日は14時まで)



宝塚 NGO 活動紹介展

3月11日(土)
10:15～16:00
3月12日(日)
10:15～15:00



R5 年4月～8月の期間で
ギャラリーの空きが
ございますのでお気軽に
お問い合わせ下さい。

ギャラリー抽選会のお知らせ

日	時	令和5年3月2日(木) 午前10時15分から
場	所	宝塚市立国際・文化センター
申込対象期間		2023年10月～2024年3月分
対 象 施 設		ギャラリー1.2.3 *利用料ご持参下さい。

グループ・同好会の創作活動の発表の場としてご使用いただけます。

ギャラリー抽選方法

10:15 入口で整理券配布(1団体1枚)



整理券の番号順に着席(代表者1名)

抽選会

- ① 整理券番号の若い順番にくじを引く
- ② 抽選の結果、くじ予約番号の若い順番に希望日を受付
- ③ 利用料を納入して終了となります。

ギャラリー使用抽選会は、
年2回、3月と9月に行います。

3月1日

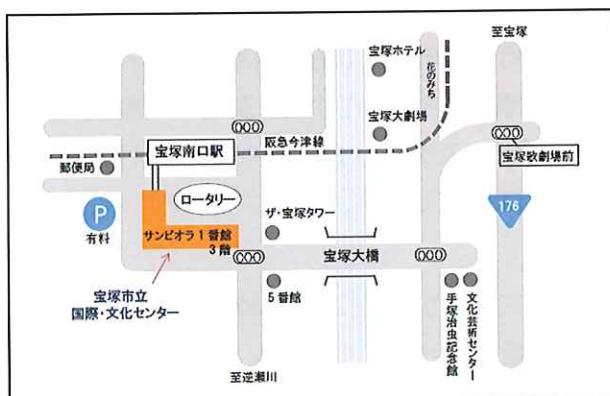
当年10月1日～翌年3月31日分

9月1日

翌年4月1日～9月30日分

※3/1、9/1が日・水曜日の場合は翌日に抽選会を行います。
使用日数は、本曜日から翌週火曜日まで6日間1単位

3月2日は抽選会のため、施設予約システム(インターネット等)による予約は、できません。



来場者専用の駐車場はありません。
周辺駐車場(有料)をご利用下さい。

宝塚市立国際・文化センター

宝塚市南口2丁目14-1-3 サンビオラ1番館3階
阪急今津線 宝塚南口駅 下車すぐ

TEL: 0797-71-7633
FAX: 0797-71-7629



<https://www.tifa.be/kokubuncenter/>

休館日: 毎週水曜日
年末年始(12月29日～翌年1月3日まで)

開館時間: 午前10時～午後7時30分まで